日本国民救援会岩手県本部
〒020-0015
盛岡市本町通２－１４－２７
TEL.FAX(019)652-3591
http://homepage3nifty.com/kokumin kyuenkai-iwat/
eメール　BCB13331@nifty.com

救援新聞

1カ月300円（郵送料1部40円）
日本国民救援会発行
発行人　瑞慶覧　淳
〒113-8463 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター内
電　話　03(5842)５８４２
ＦＡＸ　03(5842)５８４０
http://www.kyuenkai.org
eメール info@kyuenkai.org

救援新聞岩手版　№２９

毎月５の日、月３回発行

第31回岩手県本部大会ひらかる！

―全国大会まで（2011年7月）900名に―

日本国民救援会第31回岩手県本部大会は、11月7日盛岡市の総合福祉センターを会場にして開かれました。

大会は来賓（共産党・瀬川貞清県書記長、救援会・望月中央本部副会長）の挨拶をはじめ各団体からの連帯のメッセージが紹介され、大いに盛り上がり、第1号議案・08年度の活動総括と09年度の活動方針について、第2号議案・08年度会計報告、会計監査報告について、第3号議案・09年度予算案について、第4号議案・役員改選、まで活発に討論が交わされ、大会は四つの特別決議と大会決議（左記の会員へのアピール）を採択し、役員の補充も含む役員体制を承認し、成功裡に終了しました。

来年の全国大会（２０１１年7月）に向け、有権者比０・１％の会員拡大を展望し９００名の到達をめざし奮闘することを、誓い合いました。

当面、年内は「年末組織財政強化期間」に呼応して、各支部大会や役員会等で意思統一をはかり、県本部大会決定の実践に足を踏み出すこととしています。

松川の塔.福島

大会決議

会員へのアピール

全県の救援会員のみなさん

本日私たちは、日本国民救援会第31回岩手県本部大会を開催し、この一年間の総括と今後の運動方針を決定しました。

また、本年８月に開かれた第54回中央委員会の決定は、情勢の変化と発展を確認し、次期全国大会に向けた今後一年間の大会決定総実践のための方針が討議され、決定されました。岩手県本部は、本大会においてこの決定の具体化を図るため奮闘しました。

また、先に行われた衆議院総選挙では、自公政権に対し、国民の厳しい審判が下され、民主党を軸にした鳩山連立内閣が発足しました。

戦後60年に及ぶ自民党中心の政治に決別し、国民が主人公のあたらしい政治に向かっていく歴史的な転換点を迎えています。この新しい情勢のもとでこれまで国民救援会が求めてきた、刑事事件の取調べの全過程を記録する「全面可視化」と裁判員制度の改善、国際人権規約の選択議定書の批准にむけ、期待の持てる大きな条件が生まれて来ていることを 直視しなければなりません。こうしたたたかいとも併行して、一関修紅高校教員不当処分事件では、すべての処分撤回等全面和解勝利をかちとりました。

名張毒ぶどう酒事件全国オルグの支援では、県都・盛岡の各団体への支援要請を行い大きな成果をあげました。また本年5月の裁判員制度スタートに当たっては、弁護士による09年度の活動方針について、第2号議案・08年度会計報告、会計監査報告について、第3号議案・09年度予算案について、第4号議案・役員改選、まで活発に討論が交わされ、大会は四つの特別決議と大会決議（左記の会員へのアピール）を採択し、役員の補充も含む役員体制を承認し、成功裡に終了しました。